



きよかわむら

# 社協だより

2019

10

No.218



## ウクレレチーム再結成

〜宮ヶ瀬サロン〜

9月8日、宮ヶ瀬住民センターで宮ヶ瀬サロンが行われ、7人が参加しました。この日は、参加者でウクレレを楽しもうと小野信総さん、永島節子さん（宮ヶ瀬1・2区）が講師となり、『春が来た』『ゆめかじの歌』『スタンドバイミー』を演奏しました。実はこのお二人、約8年前に当時小学生だったご自身のお子さんやお孫さん、近所の小学生らで「宮ヶ瀬ウクレレチームA7」を結成し、住民へ演奏を披露した経験があります。「ウクレレは三つのコードを覚えれば小学生でも演奏できます」と小野さん。参加者は「今回限りではなく、継続的に教わって、今度は『宮ヶ瀬ウクレレチームB7』を結成してみよう」と話していました。

### 10月号 おもな内容

- |                  |    |                     |    |
|------------------|----|---------------------|----|
| ●特集 日常生活自立支援事業   | 2P | ●緑ことぶき連合会とあおぞら保育園交流 |    |
| ●                | 3P |                     | 3P |
| ●緑ことぶき連合会担い手養成研修 | 3P | ●社協からのお知らせ          | 4P |

※みなさまの会費の一部は「社協だより」の発行に充てさせていただきます。



# 住み慣れた清川村で暮らしたい！

## 『日常生活自立支援事業』

平成29年度高齢者白書によると、団塊の世代が75歳を迎える2025年には、5人に1人、20%が認知症になると推計されています。認知症は、誰にでも起こりうる身近な病気です。もし、認知症になっても、適切な治療と支援があれば住み慣れた家で住み続けることができます。その支援の一つが『日常生活自立支援事業』です。今回は利用の流れを主にご紹介します。なお、支援の内容に関しては、今年の2月に発行しました、社協だよりNo.210に掲載していますのでご覧下さい。なお、清川村社協ホームページ (<http://www.kiyokawa-shakyo.jp>) からご覧になれます。

### ●ご利用できる方

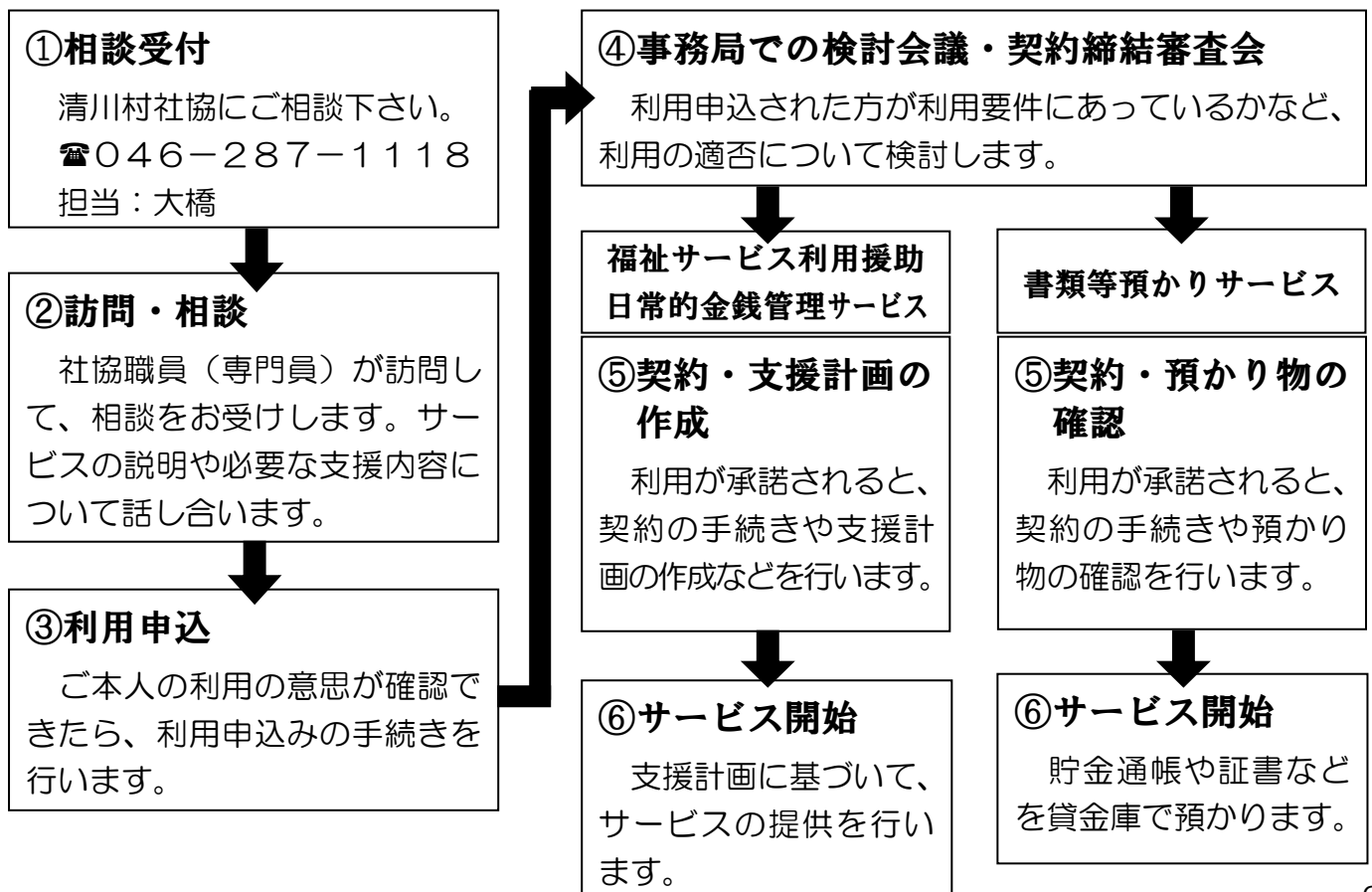
次の1～3の要件を満たす方が利用できます。

- ①清川村にお住まいで、認知症高齢者、身体障害者、知的障害者、精神障害者、概ね65歳以上の高齢者
- ②ご自分で金銭の支払いや重要な書類の保管が困難な方
- ③ご本人の意思で利用するかを決めることができ、契約内容をある程度理解することができる方

### ●支援の内容

福祉サービス利用の支援や日常的な金銭管理、貯金通帳や各種証書、実印などを紛失しないように貸金庫で保管をする支援を行います。（一部利用料が発生します。）

### ●利用までの流れ



## 歌って、踊って、大盛況!

～障害者カラオケ交流会～

障害のある方にカラオケを楽しんでもらおうと9月1日、村保健福祉センターやまびこ館で『カラオケ交流会』が行われ、障害のある方と家族併せて9人が参加しました。

当日は、自分が得意としている歌や最近新たに覚えた歌など、皆さん思い思いに選曲し合計32曲を歌いあげました。自分の歌を歌うだけでなく、テンポのいい歌の時には、歌っている人と一緒にダンスをしたり、歌に合わせて手拍子をしたりと、交流会予定時間の3時間があっという間に過ぎ、参加者は皆満足気な表情をしていました。

交流会終了後ある参加者は「今日はとても楽しかった。次はいつやるの」と、笑顔で話され、次回の開催を楽しみにされている様子でした。



## みんなで散歩とおしゃべり

～緑ことぶき連合会担い手養成研修～



「近所の知り合い同士で散歩をしてみよう」と、緑ことぶき連合会の会員と民生委員、煤ヶ谷婦人会の会員が約2キロに渡り散歩を楽しみました。これは、現在、緑ことぶき連合会と村、村社協が中心となり実施している『担い手養成研修』での『近所同士が交流できる機会を確保しよう』という課題を解決する一環として試行的に実施したものです。



当日は、まず宮野から寺鐘方面へと進み、その後進行方向を尾崎方面に変更し、スタート地点の宮野まで戻りました。散歩を終えた参加者は、「おしゃべりをしながらの散歩なので、思ったよりも疲れなかった。とても楽しかった」と話していました。今後は本格実施に向けて、参加者の知り合いに声掛けをしながら継続して実施する予定です。

## 一緒に遊ぼう!

～緑ことぶき連合会とおおぞら保育園交流～



おじいちゃん、おばあちゃんに親しみを持ち、楽しく一緒に遊ぼうと9月20日、おおぞら保育園が緑ことぶき連合会の会員5人を園に招待しました。それぞれの自己紹介を終えた後、早速園児が自慢の歌声を披露。元氣一杯の歌声を聞いた会員は満面の笑みで拍手を送っていました。一方、緑ことぶき連合会からは会員手作りのお手玉をプレゼント。会員が実際にお手玉を披露してから園児の代表に手渡しました。お手玉を作成した加藤千枝さんは「心を込めて作りました。園児に喜んでもらえてよかった」と笑顔を浮かべ、杉山園長は「これからも地域のみなさんとの交流を大切にしていきたい。そして、子どもたちの成長の様子を見に来ていただきたい」と話していました。



# 共同募金運動がはじまりました

赤い羽根共同募金 10月1日～31日

年末たすけあい運動 12月1日～31日 (清川村では、11月中旬より募金活動を開始します)

**「赤い羽根共同募金」**は、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を支援する運動として、市民主体の運動を進めています。赤い羽根共同募金は、市民自らの行動を応援する、「じぶんの町を良くするしくみ」です。

**「年末たすけあい運動」**は、新たな年を迎える時期に、社協や地域の団体等の関係機関の協力のもと、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、住民の参加や理解を得てさまざまな福祉活動を重点的に展開するものです。

## みなさま、ご協力よろしく申し上げます

### 第1回 かながわパラスポーツフェスタ2019 (申込み不要、入場無料)

神奈川県では、すべての人が自分の運動機能を活かして同じように楽しみながらスポーツをする、観る、支える、「かながわパラスポーツ」を推進するため、「かながわパラスポーツフェスタ」を開催しています。アーティストによるオープニングステージやパラリンピック競技等の体験のほか、「3033運動」ブースなど、盛りだくさんのプログラムを用意しています。どなたでも参加できますので、ぜひ、ご家族やお友達と一緒にお越しください。

日時 令和元年10月14日(月・祝日)  
10時00分～16時00分  
会場 南足柄市体育センター  
伊豆箱根鉄道大雄山線「和田河原駅」  
から徒歩8分  
※駐車場の台数には限りがあるため、  
公共交通機関をご利用ください。  
その他 体育館内は土足での入場はできません。  
室内シューズをご持参ください。

内容 ●オープニングステージ  
(11:00～11:30)  
アーティストによるパフォーマンス  
・BATTLE BOYS  
・HANDSIGN  
●トークコーナー  
(11:00～11:30)  
リオパラリンピック銅メダル  
車いすラグビー 山口貴久選手  
●パラスポーツ体験  
・車いすラグビー  
・パラ卓球  
・ポッチャ

お問い合わせ先  
神奈川県スポーツ局スポーツ課  
障害者スポーツグループ  
☎045-285-0798

編集・発行  
社会福祉法人  
**清川村社会福祉協議会**  
〒243-0195  
神奈川県愛甲郡清川村煤ヶ谷2220-1  
清川村保健福祉センターひまわり館内  
電話 046(287)1118  
FAX 046(287)2013

はあと  
うおーむ  
2ページ目に「日常生活自立支援事業」について紹介しました。多くの方が今は必要ないと感じながらもしれません。福祉に関するサービスや制度は必要になってから調べるのと、最初から知っているのとではいざという時の動き方が変わってきます。少しづつでもいいので福祉の情報に関心を持っていただければと思います。